



カタログ

Octave Tempo Operations Management

業務プロセスをデジタル化する

一般的な業務管理・プロセス安全管理ソフトウェアが抱える課題

長年にわたり、産業現場では、シフト引き継ぎなどの重要な業務に、紙、スプレッドシート、ワープロ文書、分散したデータベースのようなデータ収集・共有には十分とはいえないツールが使用されてきました。このような状況は、作業員を不必要な安全上のリスクにさらします。

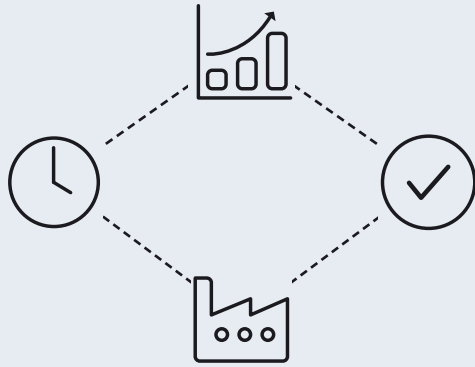
- アプリケーションが連携されていないため、チーム間で情報を容易に共有できない
- 一部のベンダーは、根本的な問題の解決方法ではなく、特定の課題にしか対応できない分断されたソリューションを提供している
- 業務部門とHSE（労働安全衛生・環境）部門が異なるシステムを使用しているため、両部門にまたがる重要なデータが活用できない
- モバイルアプリケーションの利用が限定的もしくは全くされておらず、現場の担当者が安全上重要な情報にアクセスできない
- メンテナンスデータ、プロセスデータ、リアルタイムデータが、データヒストリアン、企業資産管理ソフトウェア、PLC/SCADAシステム、CMMS、DCSなどに分散し、現場業務と連携していない
- 他の部門や現場への展開が難しく、多くの時間を要する
- ベンダーによっては、設定が難しいソフトウェアを提供しており、時間の浪費、コストの増加、不要な変更要求の発生につながっている
- アプリケーションのモバイルデバイス向け拡張機能を作成するには、高度なコーディングスキルやベンダーへの依頼が必要となる

ソリューション:スプレッドシートのような柔軟な設定とエンタープライズレベルの拡張性を兼ね備えた唯一の業務管理プラットフォーム

Octave Tempo Operations Management (旧:j5 Operations Management Solutions) は、作業員のシフト、オペレーターの巡回業務、人員、安全、メンテナンス、プロセスに関する重要な情報を組織全体のユーザーが閲覧し、活用できるようにします。オンプレミスまたはSaaSとして提供される本ソリューションは、チーム間のコミュニケーション、連携、透明性、知識共有を促進します。これにより、安全性と生産性が向上し、オペレーショナルリスクが低減するとともに、従業員がより主体的かつ意欲的に業務へ取り組めるようになります。特許取得済みのスプレッドシート形式の設定環境を備えた

Tempo Operations Managementは、シンプルかつ使い勝手のよい独自のデジタル化アプローチを提供します。独自性と使い勝手を兼ね備えたローコード/ノーコード手法により、高コストで対応に時間のかかるベンダーやITサービスに頼ることなく、デスクトップブラウザとモバイルの設定変更を迅速に行うことができるため、継続的な業務改善を加速できます。こうした特長により、柔軟性の高いTempo Operations Managementを導入すれば、総保有コストを抑えながら短期間で投資効果を得ることができます。





Tempo Operations Managementが提供するアプリケーションとテンプレートはすべて、デスクトップとモバイルに共通のフレームワーク上で動作するため、複数のアプリケーションやテンプレートを安定的かつ容易にアップグレードできます。

このシンプルなアップグレードプロセスにより、コストと時間を削減できるため、プラントの操業により多くのリソースを配分することが可能となります。

Octave Tempo Operations Managementアプリケーション

Tempo Framework (旧:j5 Framework)	複数の業務プロセスを一元管理
Tempo Operations Logbook (旧:j5 Operations Logbook)	産業現場で発生する事象を記録、追跡、管理
Tempo Shift Handover (旧:j5 Shift Handover)	一貫性があり、安全で、必要な情報が十分に共有されたシフト引き継ぎを実現
Tempo Standing Orders (旧:j5 Standing Orders)	作業指示を伝達、配信、追跡
Tempo Work Instructions (旧:j5 Work Instructions)	継続的に発生する作業指示を効率的に管理
Tempo Operator Rounds and Routine Duties (旧:j5 Operator Rounds and Routine Duties)	オペレーターの巡回業務を通じて、現場の情報を収集
Tempo Action Management (旧:j5 Action Management)	対応事項を体系的に管理・追跡

Tempo Operations Managementのメンテナンスおよびプロセス安全アプリケーション

Tempo Incident Management (旧:j5 Incident Management)	ヒヤリハットやインシデントの対応状況を追跡
Tempo Control of Work (旧:j5 Control of Work)	作業許可、設備の隔離措置、証明書を一元的かつ視覚的に管理するためのインターフェイスを提供
Tempo Management of Change (旧:j5 Management of Change)	一貫性のある正式な手続きに基づき産業分野のプロセス変更を管理

産業用記録システム向けTempo Operations Managementコネクタ

データヒストリアン/DCS/PLC/SCADA:	CMMS/EAM:
<ul style="list-style-type: none"> Aspen InfoPlus.21® (IP .21) 用コネクタ OPC準拠データソース用コネクタ AVEVA™ PI System™用コネクタ 	<ul style="list-style-type: none"> IBM Maximo®用コネクタ SAPプラントメンテナンス (PM) 用コネクタ

ご要望に応じてその他のインターフェイスもご提供可能です。

Octaveについて

Octaveはエンタープライズソフトウェアのリーダー企業であり、データを的確な行動へと、そしてインテリジェンスを競争優位性へと変えます。当社のソフトウェアは、重要な産業資産および社会インフラ資産の設計・建設・運転・保全・保護を支援し、あらゆる範囲、あらゆる規模の複雑な課題を解決し、簡素化します。私たちは数十年にわたり、お客様と協力してパフォーマンスの向上、効率性の向上、そして成果の拡大に取り組んできました。工場現場から都市全体まで、当社のソリューションは、導入初日から可能性を最大限に広げられるよう最適化されています。

©2026 Octave Intelligence plc and/or its subsidiaries and affiliates.
All rights reserved.